

# ダブル連結トラックの路線拡充について

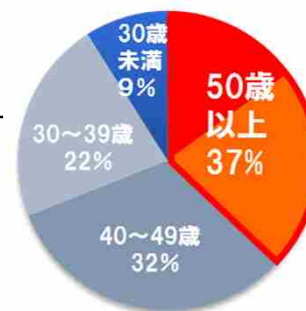
---

## ダブル連結トラックの概要

現状：トラック輸送は、深刻なドライバー不足が進行（約4割が50歳以上）



■特車許可基準を緩和し、1台で通常の大型トラック2台分の輸送が可能な「ダブル連結トラック」の導入を図り、トラック輸送の省人化を促進



現在 通常の大型トラック



← 約12m →



今後 ダブル連結トラック：1台で2台分の輸送が可能



← →

特車許可基準の車両長を緩和  
(現行の21mから最大で25mへの緩和)



平成31年1月29日より新東名を中心に本格導入

## ダブル連結トラックの実験・導入の経緯

	車両長 21m 車両	車両長 21m超 車両
H28年度	10/19 実験参加者の公募開始と特車通行許可基準の特例通達の発出	
	11/22 21m車両の走行実験開始 (日本梱包運輸倉庫)	参加者は随時受付
	3/17 21m車両の走行実験開始 (福山通運・ヤマト運輸)	車両開発
H29年度		10/16 25m車両の走行実験開始 (福山通運)
		11/1 25m車両の走行実験開始 (ヤマト運輸)
		2/5 23m車両の走行実験開始 (日本梱包運輸倉庫)
		3/29 25m車両の走行実験開始 (西濃運輸)
		6/29 25m車両の走行実験開始 (西濃運輸)
H30年度	実験結果とりまとめ、本格導入に必要な条件等の整理	
	平成31年1月29日 本格導入【海老名JCT～豊田東JCT】	
R1年度	令和元年8月8日 ルート拡充【北上江釣子IC～太宰府IC】	
R4年度	ルート拡充予定	

# 【参考】ダブル連結トラックの実験結果概要(省人化・環境負荷低減効果)

○ 同じ重量を輸送する場合、通常の大形トラックに比べ21m超車両は、ドライバー数が約5割の削減となり省人化効果が発現し、燃料消費量・CO2排出量も約4割削減。

## ■ 車両諸元

＜大型トラック(12m車両)＞



＜ダブル連結トラック(21m車両)＞

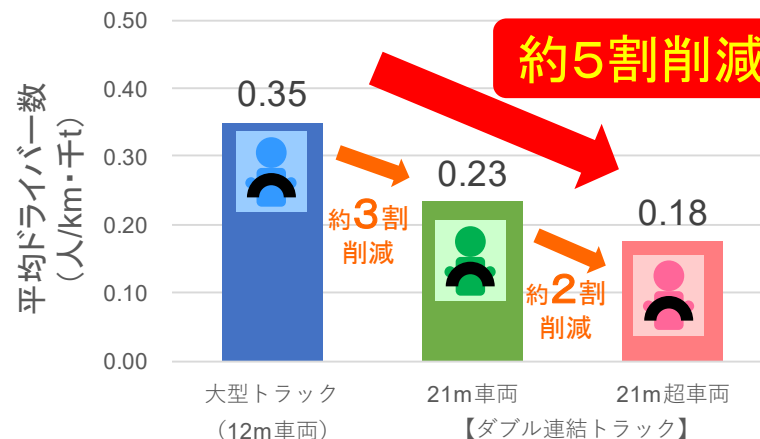


＜ダブル連結トラック(21m超車両)＞

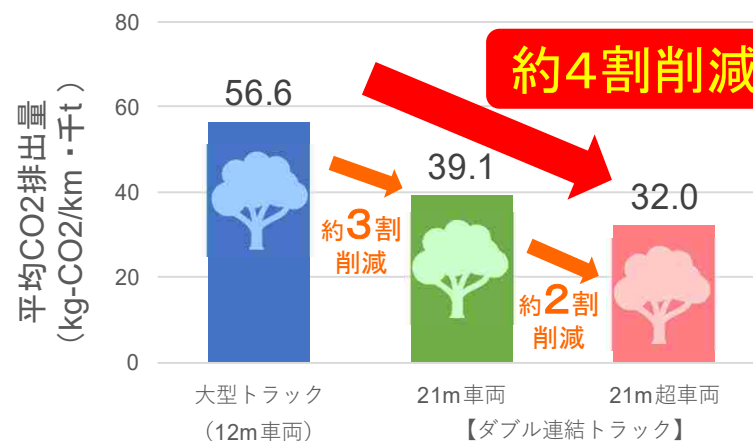


車両諸元	大型トラック	21m車両	21m超車両
長さ (m)	11.98	20.98	24.98
高さ (m)	3.78	3.78	3.78
幅 (m)	2.49	2.49	2.49
最大積載量 (t)	13	24.1	25.9
対象車両	大型トラック	21m車両	21m超車両
平均輸送量	10.9t	16.8t	22.0t
千t・kmあたりの必要ドライバー数	0.35人	0.23人	0.18人
千t・kmあたりのCO2排出量	56.6kg-CO2	39.1kg-CO2	32.0kg-CO2
千t・kmあたりの燃料消費量	21.6L	14.9L	12.2L

## ■ 省人化(千t・kmあたりの必要ドライバー数)



## ■ CO2削減効果(千t・kmあたりの排出量)



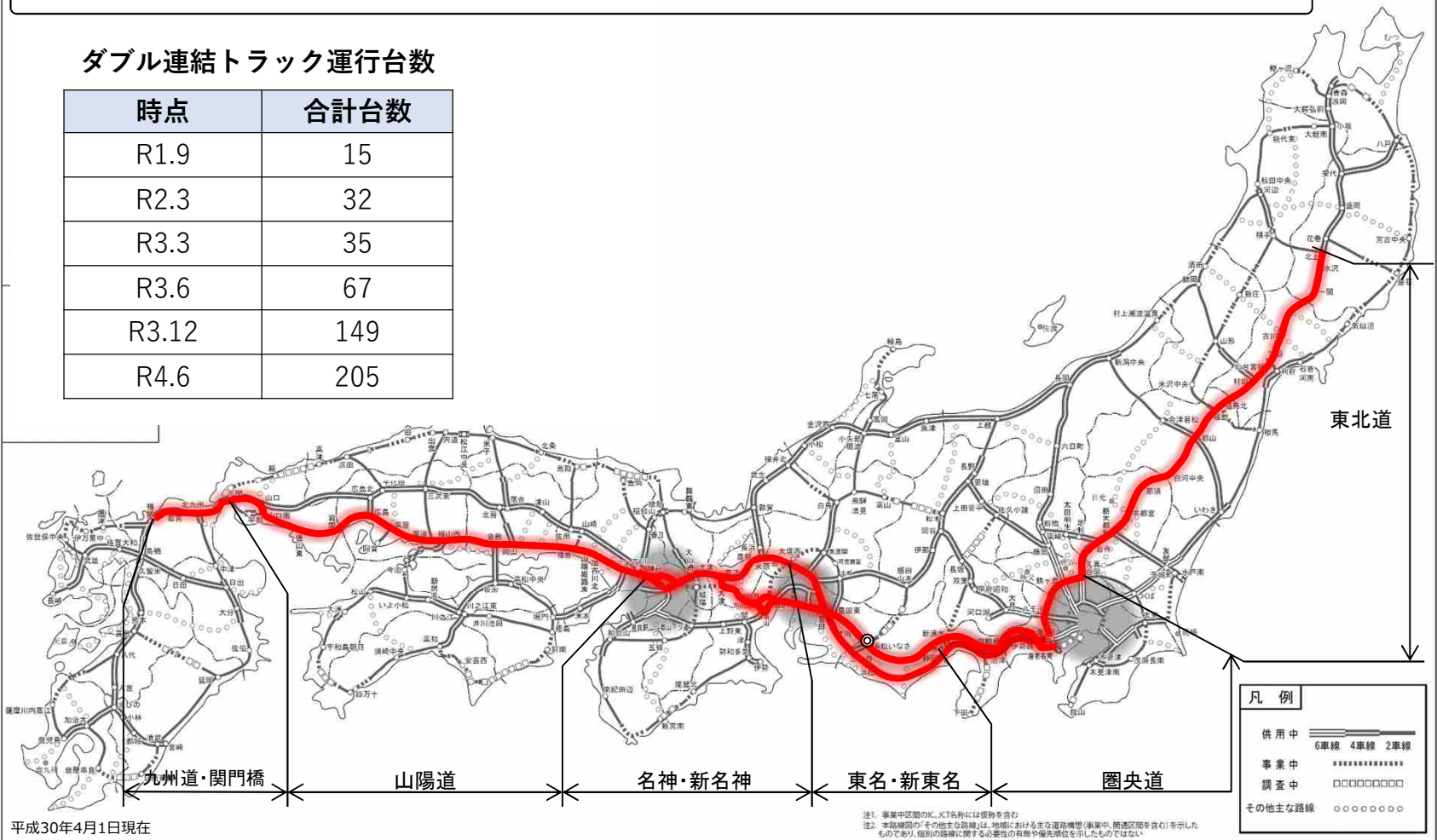
出典: 福山通運(株)乗務記録表 (H29.10月~H30.7月)  
 ヤマト運輸(株)乗務記録表 (H29.11月~H30.7月)  
 日本梱包送達倉庫(株)業務記録表 (H30.2月~H30.7月)  
 西濃運輸(株)業務記録表 (H30.4月~H30.7月)

# ダブル連結トラックの運行状況等

- きたかみえづりこ                      だざいふ
- 東北道 北上江釣子IC～九州道 太宰府ICまで運行可能(令和元年8月～)
  - 運行台数は令和3年6月から令和4年6月の1年で67台から205台まで大きく増加。

ダブル連結トラック運行台数

時点	合計台数
R1.9	15
R2.3	32
R3.3	35
R3.6	67
R3.12	149
R4.6	205



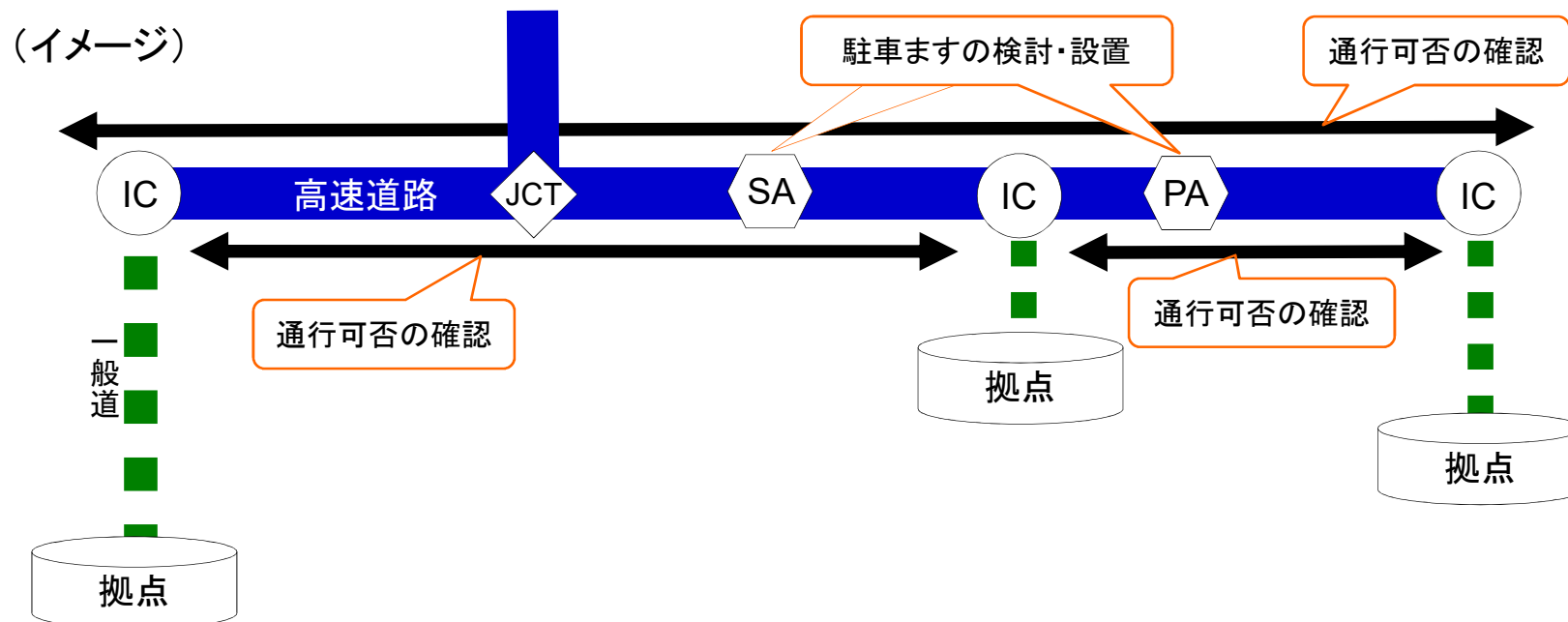
# 拡充検討路線の考え方について

- 以下の項目を踏まえ、拡充を検討する区間を選定
  - ・ダブル連結トラックの運行について事業者のニーズがある
  - ・高速本線について4車線以上であり、構造上の支障がない区間

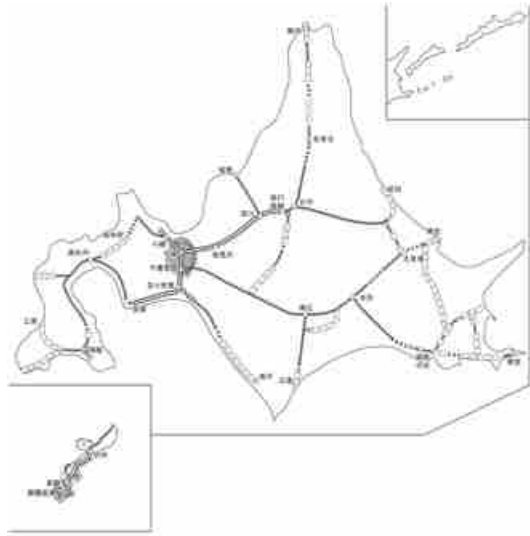
## 【検討内容】

事前に物流事業者から拡充希望の経路、発着地や休憩予定箇所等の情報を収集

- ➡ 道路構造: 高速道路のICやJCT等の通行可否の確認 (道路管理者)
- ・休憩箇所: ダブル連結トラックに対応した駐車マスの設置箇所の検討 (高速道路会社)



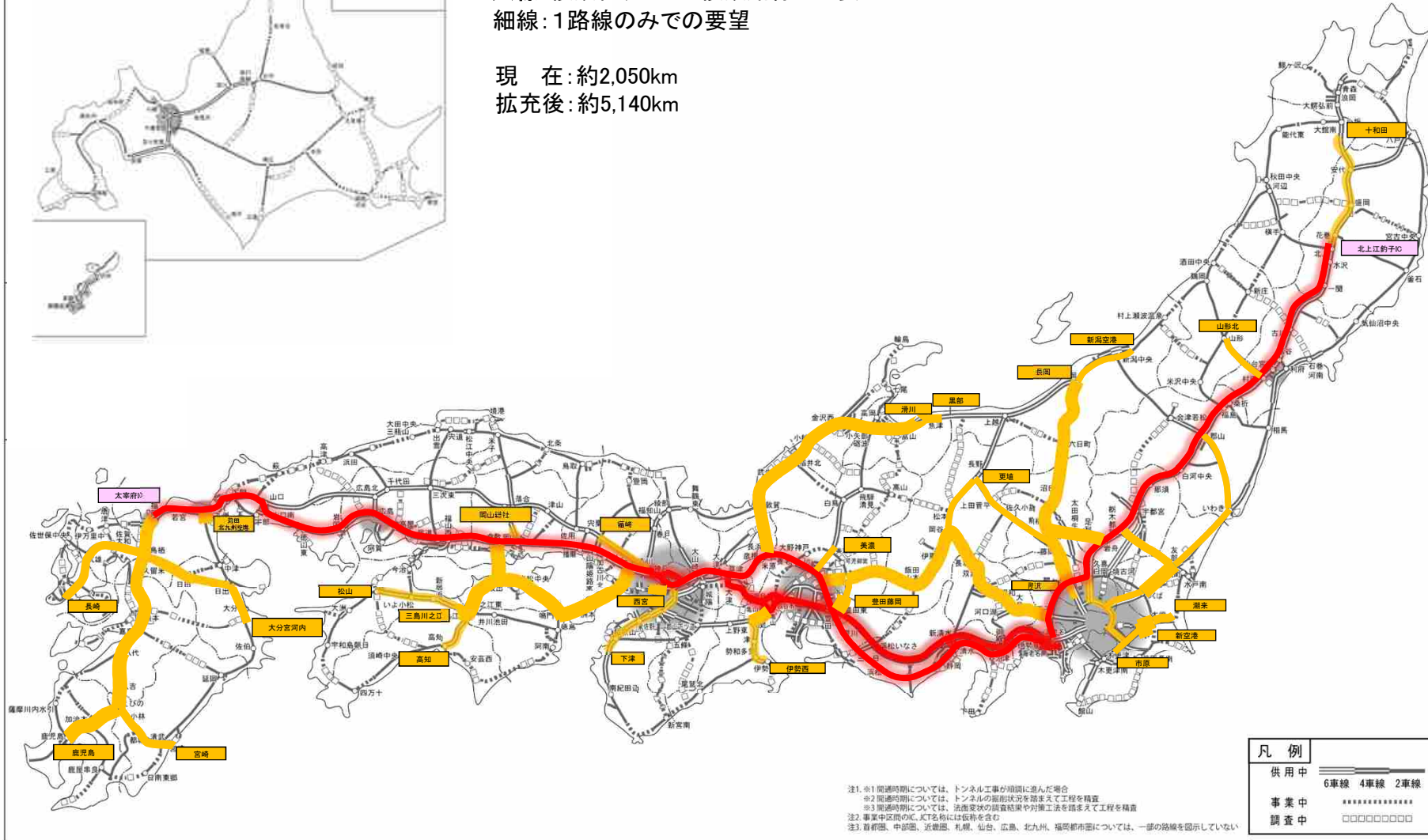
# ダブル連結トラックの通行区間の拡充について



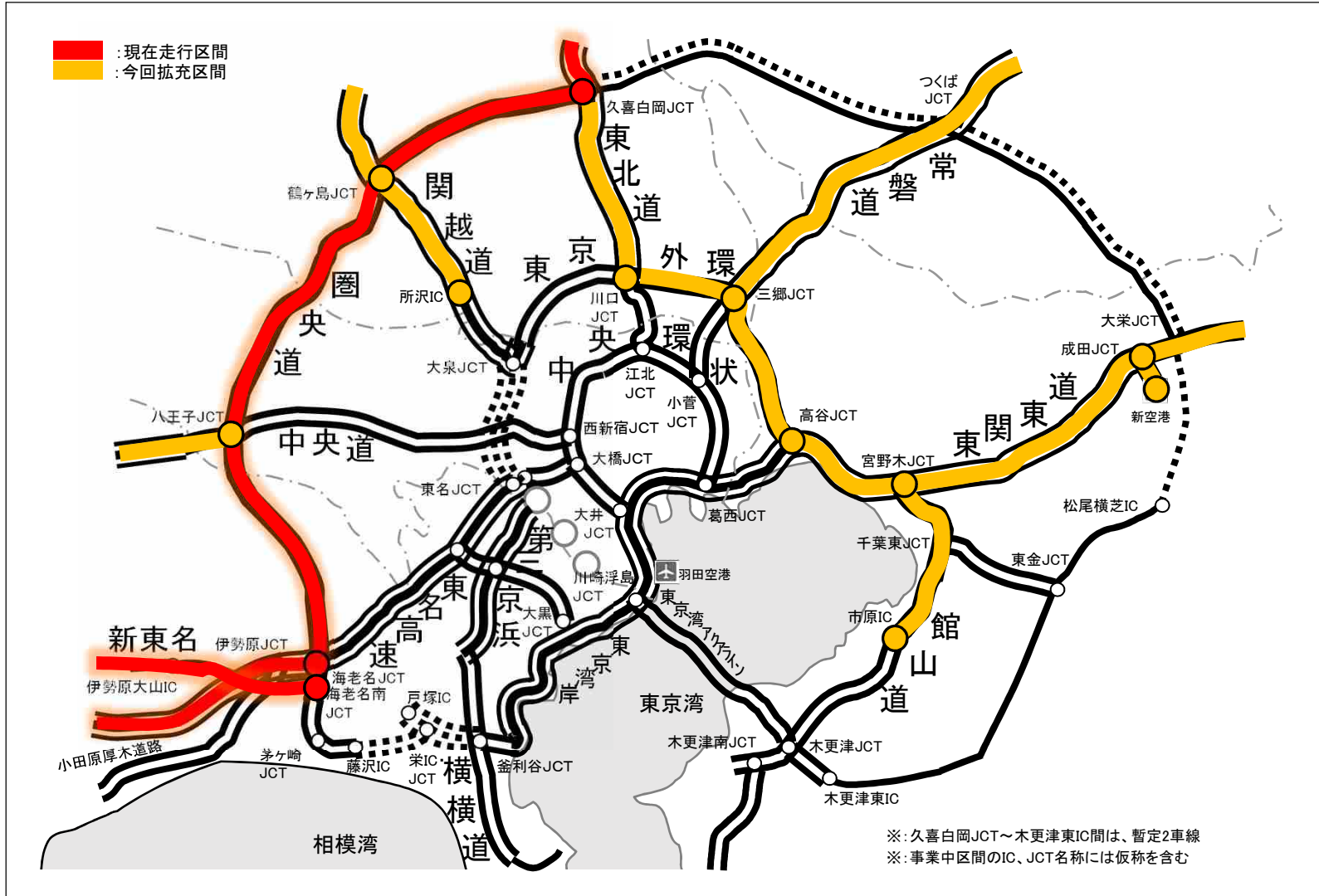
■ : 現在走行区間  
■ : 今回拡充区間

**太線**: 複数社、または複数路線での要望  
**細線**: 1路線のみでの要望

現在: 約2,050km  
 拡充後: 約5,140km

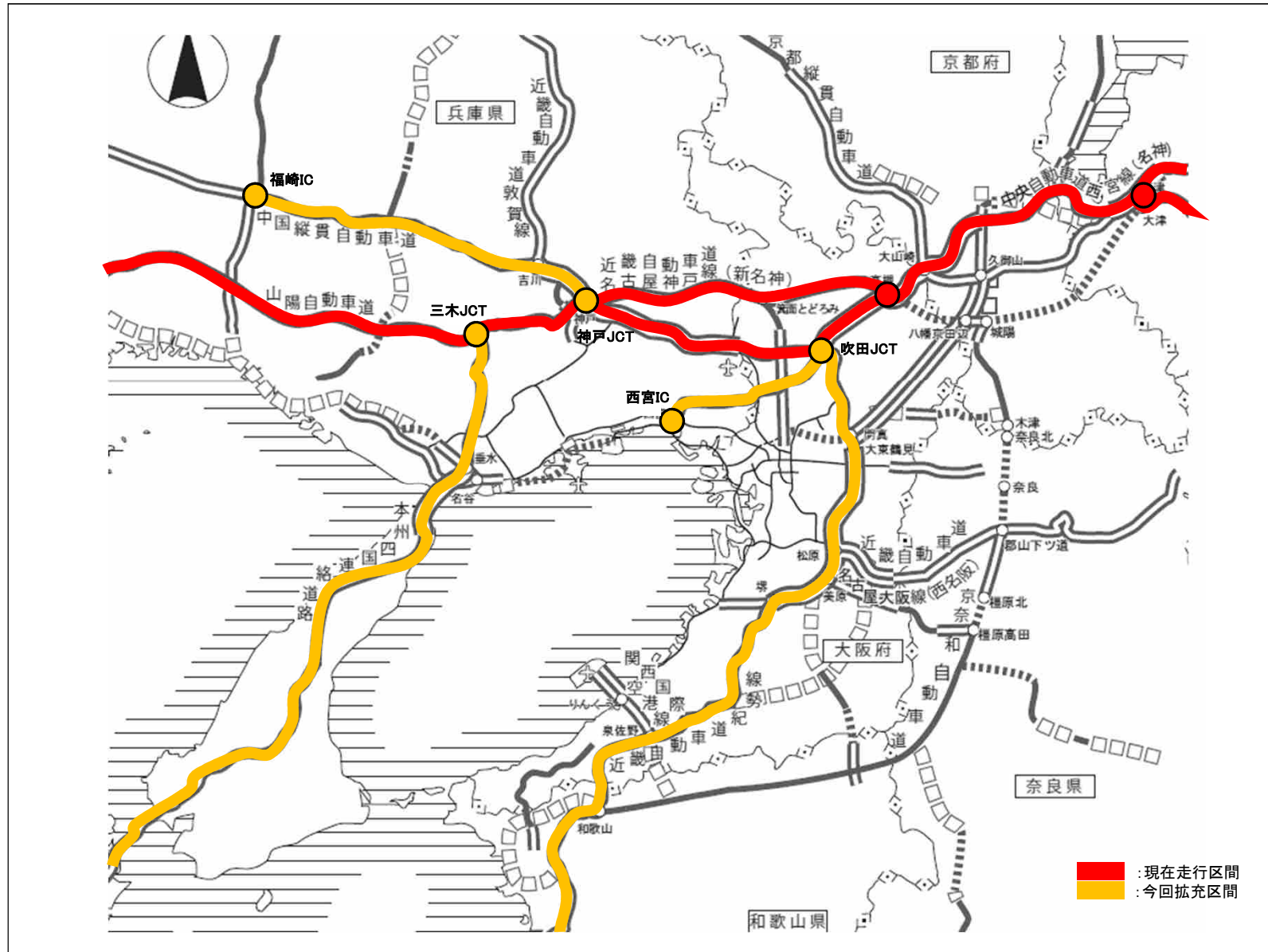


# 東京周辺図





# 大阪周辺図



## 今後のスケジュール

9/15

物流小委員会【拡充検討路線(案)の審議】



今年秋頃

路線拡充(通達改正)

※許可申請受付開始



〔 休憩箇所の整備(高速道路会社) 〕

許可(走行開始)

**引き続き、運行状況や運送事業者のニーズを踏まえて、対象路線について検討**